

随意契約理由書

神戸市

件名	西部処理場 非常用発電設備改修
契約業者名	菱井商事株式会社
随意契約の理由	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める 政令第１１条第１項第２号に該当
随意契約の相手方を選定した理由 <p>今回改修対象となる西部処理場非常用発電設備は、１号が１９７８年度（昭和５３年度）、２号が１９８８年度（昭和６３年度）に設置され、各々４６年、３６年が経過している。これらの非常用発電設備は、標準耐用年数である１５年を超えており、信頼性が低下している。もし機能不全が発生した場合、停電時に西部処理場全体の設備が停止し、市民生活に重大な影響を及ぼすことになる。</p> <p>本改修で、長期間の使用によって劣化した主要部品を交換することで、信頼性の向上を図り、今後の安定的な運転を維持することができる。</p> <p>また、改修対象となる非常用発電設備は、三菱電機株式会社によって製造および設置され、独自の技術で設計および製作しているため、他社が内部構造を理解して本改修作業を行うことは不可能である。さらに、改修後の技術的責任を明確にするためには、製造会社に依頼する必要がある。</p> <p>上記業者は、製造会社である三菱電機株式会社納入機器の修繕、点検・整備業務について業務移管されているため、本改修は上記業者しか履行することができない。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	建設局中央水環境センター施設課 (電話番号：０７８-６４１-２４００)